

【公開文書】

臨床研究「前立腺がんに対する強度変調放射線治療の多施設前向き登録」について

鳥取大学医学部附属病院放射線治療科では、標題の臨床研究を実施しております。この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けており、全国の医療機関と協同して行っています

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

本邦で行われている前立腺がんに対する強度変調放射線治療において、患者さんのデータを多施設で前向きに登録し、治療効果、有害事象等についての実態を把握することを目的とします。得られたデータは、研究代表施設の筑波大学医学医療系臨床医学域放射線腫瘍学に送付され、保管・管理されます。

② 研究対象者

倫理審査委員会承認後から2020年10月31日までに当院で強度変調放射線治療を受けた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年10月31日まで

④ 研究の方法

上記期間内に強度変調放射線治療を受けた患者さんのカルテより情報収集をする。集めた情報は、匿名化（個人が特定できないように情報を加工）し、解析に用いる。

⑤ 試料・情報の項目

登録時年齢、性別、病期分類（TNM分類 UICC 第8版）、グリソンスコア（優勢病変スコア、随伴病変スコア、合計スコア）、既往・合併症、自覚症状、KPS（患者さんの全身状態を示すスコア）、特異的腫瘍マーカー（PSA）、治療情報（治療開始日、治療終了日、照射回数、総線量、ほか）、有害事象、併用薬・併用療法 など

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

鳥取大学医学部 放射線治療科 助教 谷野朋彦

⑦ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学医学医療系臨床医学域放射線腫瘍学 教授 櫻井英幸

この研究は筑波大学附属病院をはじめ、日本放射線腫瘍学研究機構（Japanese Radiation Oncology Study Group, JROSG）の泌尿器腫瘍グループの委員が所属する14施設が参加する予定です。また、その他にもJROSGに参画している約120施設に広く参加を募集いたします。

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

鳥取大学医学部附属病院：〒683-8504 鳥取県米子市西町36-1

所属・担当者名：放射線治療科 助教 谷野朋彦

電話：0859-38-6637（平日 8:30～17:00）

FAX：0859-38-6639